

江戸川区地域公共交通活性化協議会

平成20年3月14日設置
平成20年3月14日連携計画策定



概要

区内南北交通改善に向けた基幹公共交通軸としての急行バス(環七シャトルバス)を導入し、持続可能な交通システムの定着に向け、バス停留所整備や専用バス車両導入、走行環境改善などを実施し、利用促進・活性化を図る。

○バス停留所整備

バス利用者の快適性向上のため、上屋やバスロケーションシステム、照明、文字の大きな時刻表などを備えたバス停整備を実施。

○専用バス車両導入

ノンステップ・ハイブリッド・ハイバックシートなど、人・まち・環境にやさしいバス車両を導入し、利用者から親しまれるバスを目指す。

○走行環境改善

PTPSやバスレーンの導入を検討・実施し、定時性や速達性の向上を図る。

○利用促進

環七シャトルバスを応援する地域のサポーターを募り、情報発信を行うとともに、改善要望などの声を通して、さらなる利便性向上を図る。

またポスターやチラシなどにより周知度を高め、利用促進を図る。

運行ルート

